

COMMUNITY

コミュニティ情報誌

くぼた

2025/4月号 No.228 窪田コミュニティセンター

窪田小学校

たくさんの思い出を
ありがとう！！



151年の歴史ある窪田小学校が、令和7年3月20日（木・春分の日）を以って閉校となり、その長い歴史に幕を下ろしました。当日は、閉校式・思い出の文化祭が開催され、地元住民の皆さまや卒業生、約400名の方々が窪田小学校へ集まりました。最後となるのが本当に寂しく感じますが、4月からは須佐小学校へ統合。また新しい1ページのはじまりとなります。窪田の学び舎での様々なことを大切にしながら、須佐・窪田の子どもたち同士、それぞれの地域の良さを知り、お互いに伝え合い、語り継ぎながら、郷土愛を深めていってくださることを願っています。。

窪田
コミュニティセンター



TEL 85-2585
FAX 85-2598

● 窪田小学校 ～閉校式～

● 窪田小学校 ～思い出の文化祭～

Kubota Community Center

4月

【佐田図書館休館日】

4月1・8・15・22日(火)と
28日(月)、30日(水)

- 8(火) 町内小中学校始業式
- 9(水) 須佐小学校入学式
佐田中学校入学式
- 16(水) 佐田自治協会理事会
窪田地区振興協議会連合会
- 13(日) 統一地方選挙投票日
- 24(木) 文書配布日

お知らせ

4/12(土) 4/13(日) の2日間は

統一地方選挙の投票所となるためコミセンの施設
利用はできませんので ご承知のほどよろしくお願いいたします。

「あいさつ運動」実施にご協力を

4/14(月)

佐田地区
青少年育成協議会



佐田地区更生保護女性会《4月の標語》

毎日の 会話が生まれる やさしい心

情報誌くぼた 発送サービス

窪田コミセンが毎月発行する情報誌を
ご希望の方へ毎月発送するサービスです。
詳しくは、今月発行のチラシをご覧ください。



お知らせコーナー

子ども服古着と絵本の無料配布会

3/9
(日)



今回も「さだの小さなマーケット「cotaba(コタバ)」」
と同時開催いたしました。当日はたくさんの方々に足を運
んでいただき、古着・絵本ともに持ち帰りいただきました。
今回の配布会に合わせ、ご協力をいただきました皆さま、
大変ありがとうございました。次回の配布会は、
9月開催を予定しています。

窪田コミュニティセンター まちづくり部

佐田地区交通安全推進協議会より 春の全国交通安全運動のお知らせ

令和7年4月6日(日)～4月15日(火)までの10日間

運動の重点項目は、以下のとおりです。

- ① こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交
通環境の確保と正しい横断方法の実践
- ② 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシート
ベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の
ヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

★令和7年4月10日(木)は交通事故ゼロを目指す日です

山陰道 出雲～多伎間が開通！



道路の完成を祝い、丸山島根県知事、
飯塚出雲市長らによる テープカッ
ト、くす玉割りが行われました。

3月2日(日) 山陰道の
「出雲・湖陵道路」「湖陵
・多伎道路」の開通を記念
し、式典と祝賀会が行わ
れました。時間短縮だけ
でなく、様々な面におい
て、今後の地域活性化へ
の取り組みにも期待が高
まります。

～あとがき～

3月に入り、雪も終わりかと思っていた
ら、思いがけず半ばを過ぎて降り積もった
雪！まだ寒さが続くのか...と思っていたら、
ウグイスの鳴き声を耳にしたり、家の周り
で フキノトウを見ついたりして、春の訪れ
を娘と一緒に喜んでいきます。^ ^

＊ ai. ＊

編集・発行

窪田コミュニティセンター
〒693-0511

出雲市佐田町八幡原492-6

☎ (0853)85-2585

FAX (0853)85-2598

お気軽にご連絡ください。

窪田の人口と世帯数

() は先月との差 【令和7年2月末】

人口(人)	窪田地区	佐田町全体
男性	584 (-1)	1,349 (-1)
女性	616 (±0)	1,381 (-5)
合計	1,200 (-1)	2,730 (-6)
世帯数(戸)	504 (±0)	1,102 (-2)

メールアドレス: kubota-cc@local.city.izumo.shimane.jp

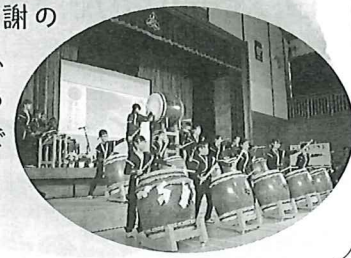
HP: 窪田コミュニティセンター

思い出の文化祭

思い出の文化祭には、卒業生、在校生や先生方、来賓の方々、地域の皆さま方等含め、総勢およそ400名の皆さまが集いました！会場が楽しく盛り上がり...また、涙を誘う感動に包まれたり...とても素晴らしい演出でした。出演者の皆さんの様子をご覧ください♪

『さだ須佐太鼓』

メンバーみんなで奏でる、迫力ある太鼓でした！体育館に響き渡る、息の合った鼓動。感謝の思いが伝わる、とても素晴らしい演奏でした！



『安来節窪田教室』

銭太鼓・どじょう掬い・安来節（民謡）、それぞれに感謝の思いが伝わる演技でした。地元、窪田を愛しているからこそ、受け継がれていく伝統芸能。とても素敵な演技でした！



『佐田中吹奏楽部』

『百年祭』の演奏は、閉校への様々な思いが溢れ出るようなメロディーでした。窪田小学校を卒業した生徒たちが思いを込めて演奏している姿は印象的でした。そして、19名全員で奏でられる音色は、とてもあたたかく会場を包み込みました。



『あいかとりほこ』

音楽を愛する気持ちが溢れ出す思い出トークによるエピソードもありました♪ みんなで作った『くぼたのドレミのうた』では、窪田にもたくさんの“ド・レ・ミ”があるなあ♥と感じながら、みんなで楽しく歌うことが出来ました♪



『うさぎとうばん』

さまざまな年代の卒業生が、この日のために結成されたバンドメンバー。『ありがとう』『旅立ちの日...』『ソエシ（エール）』の3曲に、母校への感謝の気持ちを込めて、心を合わせて奏でられました。“くぼたっ子”のみんなに、これからの活躍を期待しながら、思いを込めてエールが贈られました！



『窪田っ子ステージ』

プログラム、最後の演目での「窪田っ子ステージ」。子どもたち、ひとり一人がメッセージを伝えました。窪田を愛する子どもたちの心が、会場を感動に包み込みました。その後に歌った曲、『カントリーロード』では、窪田地区のさまざまな風景や場所が思い浮かんでくるような歌声でした。とてもすてきなメッセージと、ピュアな歌声。きっと、これからもずっと変わらずに、地元を愛する心を持っていてくれると信じています。それぞれの 未来に向かって♪。すてきに はばたけ！ 窪田っ子^^



地域の方、卒業生、窪田小学校から提供いただいた昭和38年統合以降の写真を中心に、窪田コミセンまちづくり部で制作しました。ご来場の皆さんもパネルの前で思い出話をしながら和やかなコーナーになりました。



糸賀元次 実行委員長 あいさつ

『窪田神楽社中』

窪田が誇る、伝統芸能の一つ。とても迫力のある『大蛇退治』。児童の皆さんも、目の前で繰り広げられる大蛇(8頭)スサノオの勇壮な舞いに歓声を上げていました。窪田だからこそ出来ることがあると思わせてくれるような素晴らしい演奏でした！



『ふるさと』大合唱！

会場の全員で歌った、『ふるさと』。皆さん、思い浮かべた窪田の情景は、それぞれにあったことでしょう。会場が一体となり、心も一つになった時間でした。年代の違う、この日この時に集まった人たち...言葉では何とも表現できないほどの、内から込み上げてくるあたたかな感動に包まれました！！すてきな歌声のハーモニーをありがとうございました ♪。°



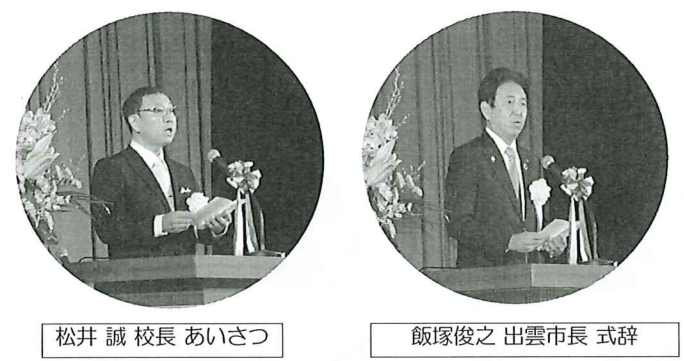
窪田小学校 閉校式



松井校長より、杉谷教育長へ校旗返納



閉校式の様子



松井 誠 校長 あいさつ
飯塚俊之 出雲市長 式辞



卒業生9名による児童代表 あいさつ



3月14日(金) 窪田小学校、最後の卒業証書授与式。

令和7年3月20日(木・春分の日)、窪田小学校の閉校式が出雲市教育委員会の主催で行われました。その前週、3月14日(金)には、窪田小学校最後の卒業式が行われ、6年生児童9名の旅立ちとなりました。式典での松井校長の挨拶の結びには、「窪田小学校が培ってきた伝統と誇りが、地域を見守る愛の賛歌のように、長く、深く、窪田っ子と皆さまの心にいつまでも続いていくことを祈願しています」という饒の言葉が、贈られました。また、卒業生9名による、児童代表あいさつでは、「窪田小学校が大好きです」との言葉がありました。この「大好き」に込められた思いの中には、きっとさまざまな情景が思い出され、窪田小学校での一つ一つの出来事が、子どもたちの心を育んできたのだとあらためて感じ、とても感慨深い思いがしました。そして、発せられる言葉の一言一言には思いが宿り、心の奥深くまで温かく沁みわたりました。校旗返納時には、「本当にこれで最後なんだ...」という切ない思いがそれぞれみんなの心に抱かれ、校歌を歌う際には、涙を拭う人の姿も見受けられました。式典の最後に歌った窪田小学校の校歌は、とても清々しく、晴れやかに歌い上げられ、私たちの記憶には、いつまでも歌い継がれていくことでしょう。

